

平成28年8月
第23号発刊
社会医療法人
財団董仙会
恵寿総合病院
看護部管理室

看護部Nau

看護覚え書 序章

1. 病気とは回復過程である
まずはじめに、病気とは何かについての見方をはっきりさせよう。すべての病気は、その経過のどの時期をとつても、程度の差こそあれ、その性質は回復過程(reparative process)であつて、必ずしも苦痛を伴うものではない。つまり病気とは、毒されたり(poisoning)衰えたり(decay)する過程を癒そうとする自然の努力の現れであり、それは何週間も何か月も、ときには何年も以前から気づかれずに始まつていて、このよう

に進んできた以前のからの過程の、そのときどきの結果として現れたのが病気という現象なのである。これを病気についての一般論としよう。
2. もしわれわれがこれを病気の一般論としてうけいれると、すぐさまこの反対を証明しようとする逸話や実例が持ち出されようとする。「地球上のどんな気候の土地でも、人間の努力によつて住めるようにできると」言う一般論を掲げたとき、つぎのような反論がすぐに持ち出されるよう。「それでは、モンブランの頂上を住めるように出来

るだろうか？」と。われわれの答えはこうである。「この地上を人間が住めるような健康的な土地に造りかえながら、モンブランの麓まで到達するには数千年もかかるだろう。頂上に住めるかどうかを議論するのは麓についてからにしよう。」
看護覚え書 序章より引用

高校生、インターンシップで学ぶ



8月5日 金曜日～8月9日 火曜日の3日間、看護師を目指している七尾高校2年生の4名のインターンシッ

プがありました。健康管理センター、産科病棟、外科・内科病棟、HCU、救急センターなどを回り、看護師と共に行動し、患者看護を体験しました。インターンシップは、在学中に生徒が自分の専攻や将来のキャリアと関連した就業体験を一定期間行うことで、将来の自分が就きたい仕事や働くことを具体的に考えるきっかけとなります。これからの高校生活で、学べき事柄や学んでいる事柄との関連性が明確になり、社会人として求められるコミュニケーション力など社会人としての基礎の習得を目的としています。将来、後輩として、ともに看護を語る日が来ることを願うばかりです。

看護師特定行為研修指定機関に承認。10月開校！

平成28年8月4日、約1年前から看護師特定行為研修の指定機関になるための準備を進め、この度承認を得ることができました。当院では、看護師特定行為研修センターとして、平成28年10月からの開校を目指して準備を進めています。

当院で取得できる看護師特定行為は、

- 「呼吸器(気道確保に係るもの)関連」
- 「呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連」
- 「呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連」
- 「栄養及び水分管理に係る薬剤投与に関連」



特定行為の研修の構成

「共通科目」315時間
全ての特定行為区分に共通するものの向上を図るための研修

「区分別科目」履修時間は科目により異なる
特定行為区分ごとに異なるものの向上を図るための研修

共通科目の各科目及び区分別科目は、講義、演習又は実習により行います。履修の成果は、筆記試験その他の適切な方法により、評価を行います。授業は、「共通科目」は、eラーニングで行う個別履修と演習や実習は、集合研修となります。「区分別科目」は、集合授業と臨床実習を中心とした教育研修になります。仕事を辞めることなく時間外を利用した資格取得ができることが、当研修センターの特徴です。5年以上の実務経験と部署長の推薦があれば、どなたでも研修を受けることができます。詳細は、病院HPをご覧ください。来年の中頃には、数名の特定行為看護師が誕生することになります。(当院看護師には、授業料の免除制度が用意されています。詳細は看護師特定行為研修センターまでお問い合わせください)

2交代制勤務者の仮眠環境整備が積極的に進む

2交代制勤務を取り入れる部署が、8部署になりました。すでに2交代制を行っている看護師の中には、「もう3交代には戻れない」という声が多く聞かれる中、仮眠環境を整えることが課題です。限られた時間に、できるだけゆとり足を伸ばし、プライバシーが保てる環境で休んでほしいという願いが叶いつつあります。本館4階に仮眠ができる2部屋を設けました。3病棟3階の仮眠室も検討中です。



院内デイであふれる笑顔

7月から平日の毎日、5病棟5階では介護福祉士と看護秘書が主体となり院内デイを開催しています。参加者は10人を超えるほどになり、楽しい時間をすごしています。「少しでもリハビリになるといいな。」「一緒に何かを作って達成感を味わいたい」と工夫をしています。



月刊誌掲載！

月刊誌「Emergencycare」に救急看護認定看護師の小崎孝幸さんの認定看護師活動レポートが掲載されました。雑誌は、HCUにあります。ご覧ください。



3病棟3階の紹介です

病棟目標

- 恵寿フィロソフィのもと看護提供し、地域社会の発展に貢献できるように全力を尽くします。
- ①患者・家族が安全・安心し満足する病棟づくりをします。
 - ②5Sやシンプルを目指します。
 - ③他部門と連携し売上を目指します。

師長は福島智子です。
主任は木谷奈津江です。
よろしくお願いいたします。

3病棟3階 新医長の岡田由恵Drです。

PNS (パートナーシップ・ナーシング・システム)
10月よりスタートを予定しています。

【PNS導入に向けて】
年間パートナーを決めました

- ・ **スマイルチーム**
(いつも笑顔で頑張っていこう！)
- ・ **ステップアップチーム**
(ペアとチーム力でステップアップしよう！)



先生のフィロソフィ「長年の信用も崩れるのは一瞬」

フレッシュ組 頑張ってます。3病棟3階の1年生と2年生で～す

好きなフィロソフィを選んでもらいました



田中さん (2年目) :
昨日よりは今日、
今日よりは明日

房さん (1年目) :
美しい心をもつ

楊さん (2年目) :
真面目に一生懸命仕事
に打ち込む

徳田さん (1年目) :
昨日よりは今日、
今日よりは明日

孫さん (1年目) :
チャレンジ精神をもつ

患者・家族の安全・安楽・安心を考え看護します



病棟での取り組み

連絡ノートを活用し、家族が安心し満足できる病棟づくりをしています。



リハビリスタッフと連携し、病棟のデイルームにて、毎週金曜日14時～レクリエーションを楽しんでいます。

